

辻南小学校

「学校の新しい生活様式における新しい部活動の在り方」
に関する方針



金管バンド担当

課外活動について

(さいたま市「学校の新しい生活様式における新しい部活動の在り方」に関する方針 参考)

○課外活動の再開に際しては、以下の点に留意し指導を行う。

【参加について】

- (1) 課外活動への参加については、保護者の理解を得た上、無理をさせることのないように配慮する。
- (2) 活動前後及び活動中の生徒の健康状態を確認するとともに、基本的な感染症対策（うがい・手洗い・咳エチケット）を十分指導して徹底する。（特に、活動前後や休憩時の手洗いの徹底）
- (3) 熱中症に配慮し、マスクを着用せずに活動をしてよいが、各部活動の特性や、活動内容等に応じて着用する。

【活動中について】

- (1) できる限り部員同士及び担当教員と部員が、密集する活動や近距離での活動にならないように配慮する。密集が避けられない場合は、時間帯を分けて活動するなど工夫する。
- (2) 身体接触を伴う練習は避けるよう、練習内容を工夫する。
- (3) 道具等を使用する場合は、こまめに消毒する。接触感染の防止の観点から「道具の貸し借り」などは行わない。また、多数の者が触れる道具（メトロノームやチューナー等）を使用する場合は、触った後に手で目・鼻・口等を触らないよう指導する。
- (4) 管理職は、実際の活動状況を把握し、必要に応じて、指導助言を行う。

【活動場所について】

- (1) 練習場所の音楽室、図工室、家庭科室で、活動する際には窓や扉を全開にして十分な換気を行う。また、部員同士の間隔が十分にとれるように練習し、密集することを避ける。
- (2) 部員が音楽準備室に楽器を準備・片付けを行う際は、時間をずらす、時間を区切るなどして、十分なスペースを確保する。また、その利用時間が短時間となるように、部員に指導する。
- (3) 部員が手を触れる箇所（ドアノブ・手すり・スイッチなど）をこまめに消毒する。

【活動内容について】

- ・合奏は当面行わず、人の密度を下げることに留意し、個人練習、若しくは少人数での活動のみとする。
- ・楽器や小道具等の共有は避ける。
- ・複数の生徒が触れる可能性があるもの（ピアノの鍵盤、楽器等）は消毒液等を使用してこまめに消毒する。

.....

学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル
～「学校の新しい生活様式」～（文部科学省）

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い教科活動	部活動 (自由意思の活動)
レベル3	できるだけ2 m程度 (最低1 m)	行わない	個人や少人数でのリスクの低い活動で短時間での活動に限定
レベル2	できるだけ2 m程度 (最低1 m)	リスクの低い活動から徐々に実施	リスクの低い活動から徐々に実施し、教師等が活動状況の確認を徹底
レベル1	1 mを目安に学級内で最大限の間隔をとること	十分な感染対策を行った上で実施	十分な感染対策を行った上で実施

「レベル3」・・・生活圏内の状況が、「特定（警戒）都道府県」に相当する感染状況である地域

「レベル2」・・・生活圏内の状況が、

- ① 「感染拡大注意都道府県」に相当する感染状況である地域（特定警戒）
- ② 「感染観察都道府県」に相当する感染状況である地域のうち、感染経路が不明な感染者が過去に一定程度存在していたことなどにより当面の間、注意を要する地域。

「レベル1」・・・生活圏内の状況が、感染観察都道府県に相当する感染状況であるうち、レベル2にあたらぬもの。（新規感染者が一定程度確認されるもの、感染拡大注意都道府県の基準には達していない。引き続き感染状況をモニタリングしながら、「新しい生活様式」を徹底する地域）

※6月22日（月）時点では、レベル2の活動から開始いたします。